

【釧路町立別保中学校 学校だより】令和 8 年 4 月 30 日 発行 No.1



山野辺

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目 44 番地 | TEL:0154-62-2019

《 校 訓 》

未来を拓く強い意志

《学校教育目標》

- 自主性をもち学び続ける生徒
- 自らを律し広い心をもつ生徒
- 心身を鍛え人生を切り拓く生徒



「よろしくお祈いします」

校長 福 田 英 明

北の大地に例年よりもかなり早く春が訪れたようです。4月というのに、北海道でも桜の開花の知らせが届いています。南北に長い日本で最後の桜の開花宣言が釧路で出されるのはいつになるのでしょうか。山々が華やぐ様子を想像すると、今から楽しみです。

さて、4月8日に始業式、9日に入学式を終え、昨年度より14名多い95名の生徒で令和8年度の別保中学校はスタートしました。少子化の影響で、年々生徒数が減少している学校がほとんどの中、別保中学校はここしばらく、年々生徒数を増やし続けています。生徒数が増えることで、今よりも良くなると考えられる点がたくさんあります。人が増えると、それだけいろいろな考えに触れることができます。たくさんの考え（価値観）に触れることで、子供たちの考えや経験が深まります。

反対にトラブルも予想されますが、これも成長のための貴重な経験と考えれば良い点に変わります。例えば、考えや価値観が合わなかったり、コミュニケーション不足で誤解が生じたりすることは、心の成長途中である中学生の間ではしょっちゅう起こります。

しかし、このようなトラブルを回避したり、解決したりする力をつける機会が増えたと考えれば、トラブルも良い勉強の機会となり、大人への成長の一助となります。

大事なことは、子どもが自分で解決しようとすることです。学校はまだまだ未熟な子供たちが大人になる準備をする場所です。多少の失敗は許される場所です。というより、失敗をしながら学ぶ場所です。ですから、私たち大人は子供たちの失敗(=成長)を見守ることも必要ではないでしょうか。(もちろん、法に反することなど許されない場合は叱責や躰等の指導が必要ですが…)

予測不能で変化の激しい時代を生き抜いていかなければならない子供たちが、自分達の未来を自分の力で切り拓いていくためにも、答えを覚えるのではなく、答えの出し方を覚えるようにしなければなりません。

現在、高校入試でも全国学力・学習状況調査でも、その先にある大学入試でも、ただ単に答えを知っているだけで解ける問題は少なくなってきました。学習して得られた知識をどう使いこなせるかが問われています。ですから、学校での授業も教師が一方的に説明をして、生徒が黙って黒板を書き写す時代ではありません。答えを教え込むのではなく、どうやったら課題を解決できるか、解決の見通しを立て、解決方法を考え、他の生徒と考えを交流し、答えを導き出す経験をするのが今の授業です。

赴任して1ヶ月足らずですが、別保中学校の生徒は落ち着いて授業を受けている印象があります。また、自主的にいろいろな活動をこなしているようにも思います。それは、保護者や地域の方々の教育への関心の高さだと思えます。

私たち別保中学校の教職員は保護者、地域の信頼に応えられるよう力を尽くしてまいりたいと思いますので、どうぞご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

日	曜	主 な 行 事
1	金	全校朝会 眼科検診(全学年) 町スクールカウンセラー教育長訪問
2	土	根釧地区中学生春季バドミントン大会
3	日	憲法記念日 バレーボール3次キャンプ~5日
4	月	みどりの日 開校記念日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	町教育研究推進大会(午前授業)
8	金	道スクールカウンセラー 避難訓練 PTA 委員総会 18:00
9	土	
10	日	
11	月	(避難訓練予備日)
12	火	ALT 諸費納入 3年午前授業
13	水	3年修学旅行①
14	木	3年修学旅行②
15	金	3年修学旅行③
16	土	
17	日	
18	月	前期期末テスト範囲提示
19	火	ALT 諸費納入 町スクールカウンセラー
20	水	3年総合(外部講師)
21	木	QUテスト
22	金	耳鼻科検診(1年) 英語検定
23	土	
24	日	バレーボール教育長杯
25	月	心臓検診(1年)
26	火	常任委員会 ALT 諸費納入
27	水	内科検診(全学年) 評議会
28	木	尿検査① 3年総合(役場訪問)
29	金	
30	土	
31	日	



※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

34名の新入生が入学しました！

4月9日（木）、令和8年度別保中学校入学式が挙行されました。釧路町長 小松茂様、釧路町教育委員会教育長職務代理者 永田敦子様、釧路町教育委員会指導室長 坪井条太様、別保中学校PTA会長 佐々木洋平様をはじめ、多くのご来賓にご臨席いただきました。ありがとうございました。来賓に加えて、在校生と保護者が見守る中、新入生は中学校生活をスタートさせました。今年度の全校生徒は34名の新入生を迎え、2年生36名、3年生25名、合計95名です。新入生だけではなく、2、3年生も気持ちを新たに、学習はもちろん、日常の学校生活や学校行事、部活動などでも活躍してくれることを期待しています。



授業参観・PTA総会・懇談会実施

4月18日（土）、学校説明会と授業参観が行われ、多くの保護者の皆さまのご来校をいただき感謝いたします。また、授業参観後のPTA総会では、昨年度の活動や決算報告、今年度の計画、新役員など全議案について承認されました。ご出席いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。今後とも別保中学校の教育活動に、ご理解と協力をお願いいたします。別件ですが、12日（日）にスケートリンク解体作業がありました。ご参加いただいた保護者の皆様に感謝いたします。秋の設営作業にもご協力をお願いします。

	氏名（敬称略）
会長	佐々木
副会長	荒井
	田中
監査	河崎
	高橋
事務局長	市川
会計	美藤

PTA活動にご協力をお願いいたします！ お忙しい中、PTAの専門委員をお引き受けいただいた保護者の皆様、大変にありがとうございます。5月8日（金）18時より「PTA委員総会」を実施しますので、出席の程よろしくをお願いいたします。

着任者からのご挨拶

今年度は4名の教職員が新たに着任しました。どうぞよろしくをお願いいたします。

○福田 英明 校長 厚岸町立真龍中学校より

厚岸町立真龍中学校から異動してまいりました校長の福田英明です。釧路町での勤務は初めてになります。妻が釧路町で勤務していたことがあり、とても良いところだと聞いています。始業式や入学式などでの話を聞く生徒の真剣な顔がとても素晴らしい印象があり、これからの学校行事がとても楽しみです。どうぞよろしくをお願いいたします。

○千葉 仁也 教諭 白糠町立白糠学園より

白糠町立白糠学園から着任しました、千葉仁也（じんや）と申します。私も釧路町に住んでいますが、赴任してすぐに、別保はとにかく鹿がたくさんいるなあという印象です。教科でも、学校行事でもいろんなことに挑戦して、楽しい中学校生活が送れるようにお子さまのサポートをしていきたいと思えます。また、私自身も2児の父として、同じ世代の子を育てている経験を生かし、保護者の目線で成長をサポートしていきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いいたします。

○佐藤 篤哉 教諭 白糠町立庶路学園より

白糠町立庶路学園から着任しました、佐藤篤哉（さとうあつや）と申します。前任校は義務教育学校でしたので、中学校という新しい環境に身の引き締まる思いです。生徒一人一人に寄り添いながら、保護者や地域の方々とともに、安心して学べる環境づくりに努めてまいります。これからどうぞよろしくをお願いいたします。

○須崎 元康 支援員 新採用

特別支援教育支援員として4月から働かせていただくことになりました須崎元康です。1年ぶりの職場復帰、そしてその場所がまた別保中学校ということで、本校に対して何か特別な“縁”のようなものを感じずにはられません。微力ではありますが本校の教育、生徒の支援に貢献できればと考えております。よろしくをお願いいたします。

令和8年度の教職員

今年度の別保中学校のスタッフです。1年間どうぞよろしくをお願いいたします。

担任等	氏名	教科等	部活動
1A担任	芝田 遥夏	理科	—
1B担任	千葉 仁也	保健体育（1年）特別支援	バレーボール部
1C担任	飛島 千枝	音楽 特別支援	美術部
1年副担任	佐藤 篤哉	英語（1年）	バドミントン部
1年所属	須崎 元康	特支教育支援員	—
2A担任	大島 慎平	数学	バドミントン部
2BC担当	國方 勇仁	保健体育（2,3年）特別支援	—
2年副担任	山下 大輔	国語	バドミントン部
2年所属	牧野 楓	養護教諭	—
3A担任	林 祐史	社会	—
3B担当	藤田 岳	特別支援	—
3年副担任	西森 恵	英語（2,3年）	バレーボール部
3年副担任	石崎 恭恵	数学	美術部

- 校長 福田 英明
- 教頭 市川 仁
- 事務職員 美藤 直美
- 公務補 金田 正

対面式・部活動発会式

4月10日（金）に生徒会書記局が中心となり、新入生との対面式が行われました。生徒会役員からの学校行事や委員会活動の紹介、各部の先輩方からの部活動紹介などがありました。新入生も少し中学校のことが分かったはずで、また、17日（金）に部活動発会式があり、本格的に部活動がスタートしました。上の写真は美術部の決意表明です。

